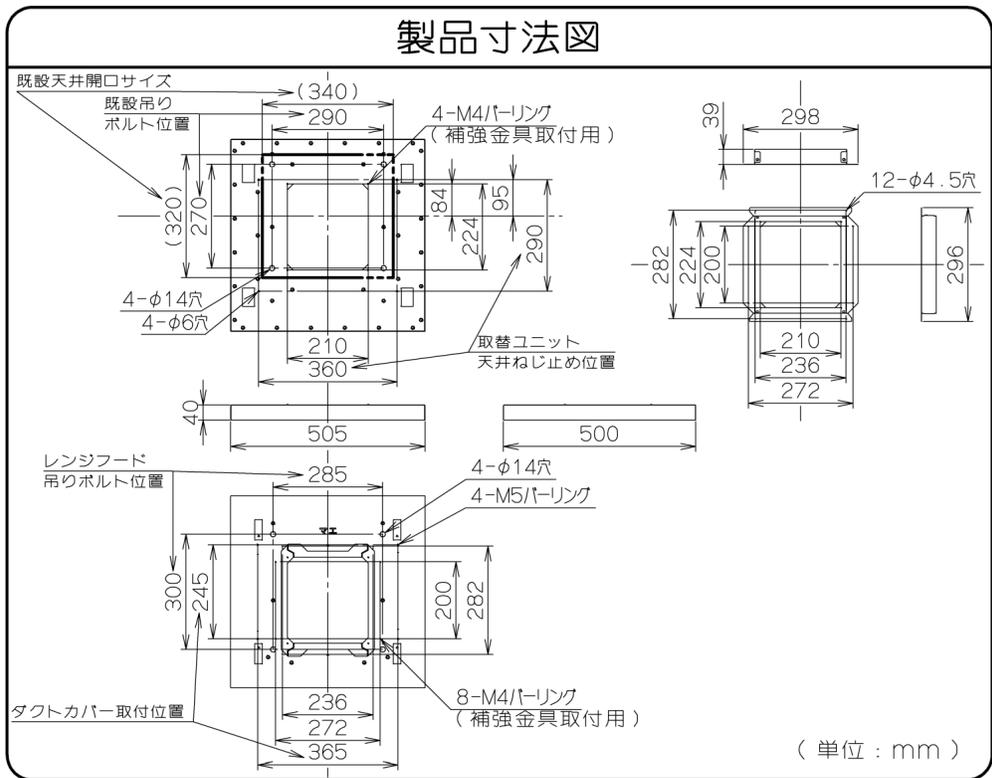
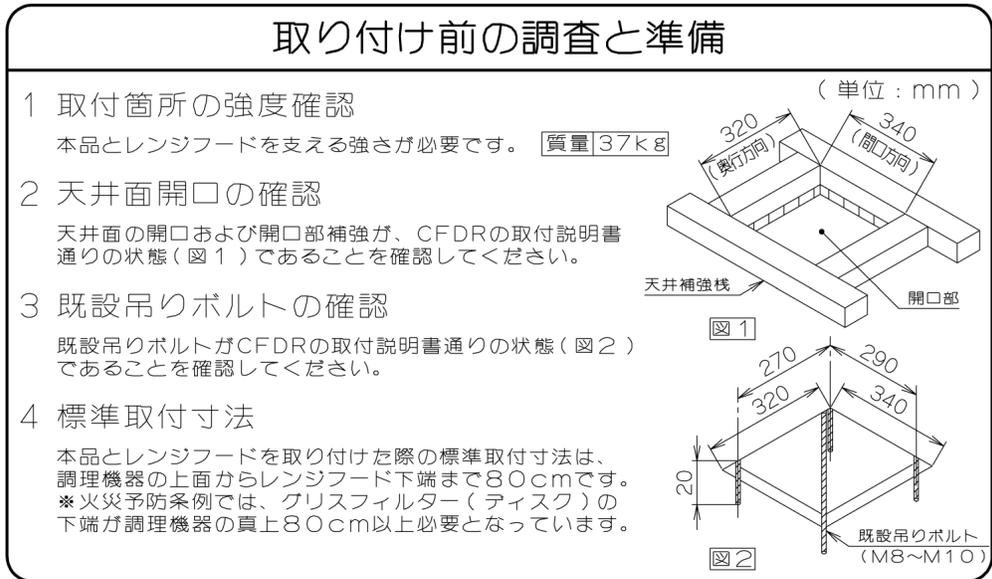
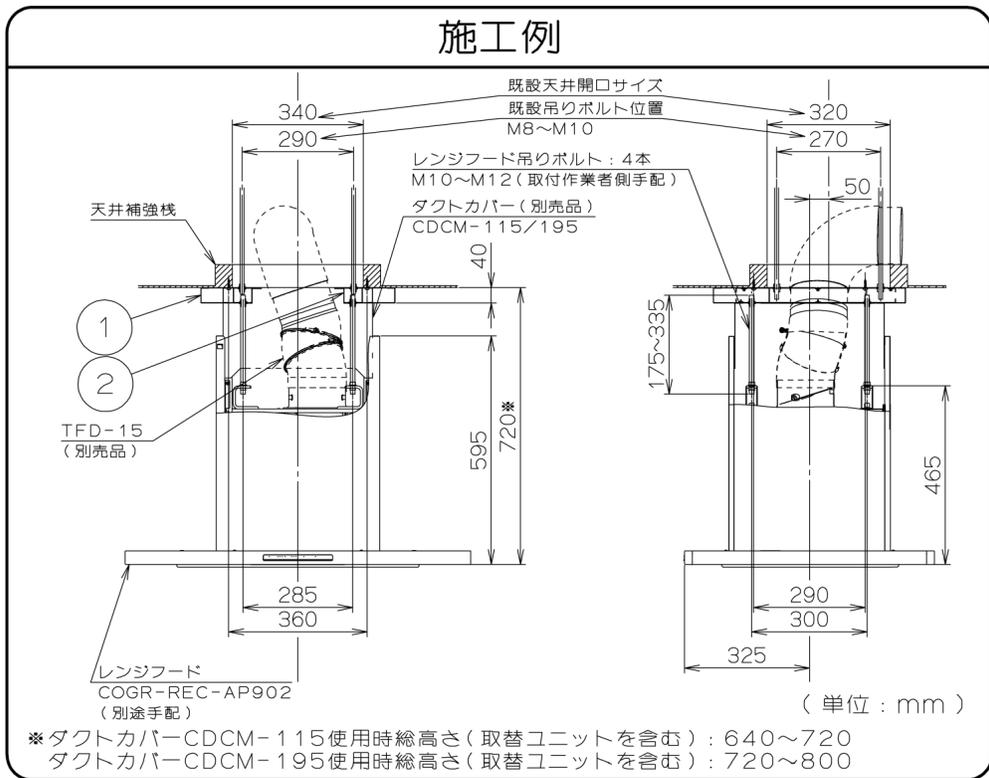


センターフード取替キット 取付説明書

本品はセンタータイプのレンジフードを取り替える際、既設吊りボルト位置を変えずに取り替えるためのものです。
 本書および下記取替前・取替後のレンジフードに付属の取付説明書と併せてお読みいただき、正しく取り付けをおこなってください。
 「安全上のご注意」「取り付け上のお願ひ」などは、レンジフードの取付説明書と同様の内容で取り付けをおこなってください。

- ・本品機種名：CFDOG-CP290270**
 - ・取替前レンジフード機種名：CFDR-901**、CFDR-902**、CFDR-903**
 - ・取替後レンジフード機種名：COGR-REC-AP902**
- 「**」には各製品色コードが入ります。
 ※以降、上記レンジフード機種名を「CFDR」、「COGR」と称します。

付属品	
① 取替ユニット ：1個	③ トラスねじ (M4×10)：12本
② 補強金具 ：1個	④ トラスねじ (M5×8)：4本
	⑤ ワッシャー (M8×φ22)：8個



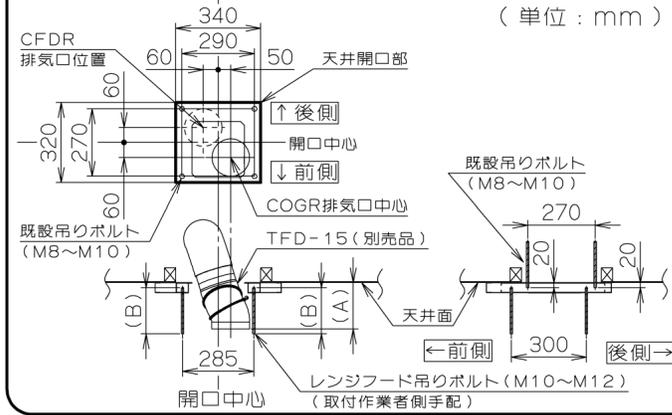
取り付けかた

- 1 付属品の確認
 梱包箱から付属品を取り出し、固定テープを外してください。上項の付属品一覧により不足がないか確認します。
- 2 取付準備
 1) 既設のφ150のステンレスダクト、または既設のスパイラルダクトを図のようにレンジフードの上部に突き出すようにセットします。その際、CFDRとCOGRでは排気口の位置が異なりますので、TFD-15(別売品)の使用やダクト長さを調整する等をおこない、COGRの位置に合わせてください。また、連結部は風漏れ防止のテーピングをおこなってください。
 2) 既設の吊りボルト(M8～M10)を天井面から20mmの長さにカットしてください。
 3) M10～M12のレンジフード吊りボルトを4本準備します。(取付作業側手配)

お願い
 天井面からのダクト突き出し長さおよびレンジフード吊りボルト長さは、製品総高さ(640～800mm)により異なります。製品寸法図を参考にし、次式により算出してください。
 ダクト突き出し長さ：「製品総高さ」-465
 レンジフード吊りボルト長さ：「製品総高さ」-465

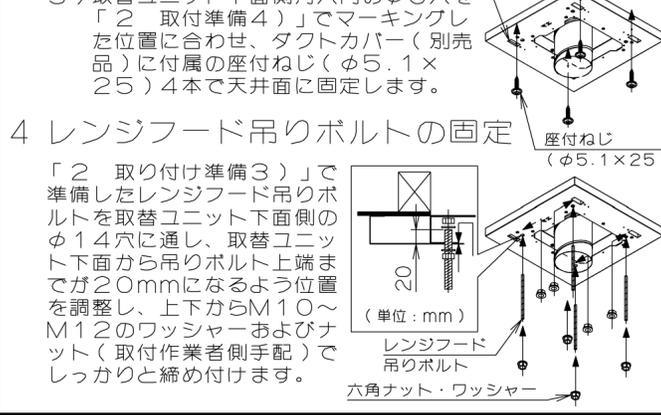
製品総高さ	ダクト突き出し長さ(A)	レンジフード吊りボルト長さ(B)
640	175(+10)まで	175(+10)まで
720	255(+10)まで	255(+10)まで
800	335(+10)まで	335(+10)まで

※「製品総高さ」寸法は、「ダクトカバー(別売品)」、「製品取付高さ」および「天井高さ」によって異なります。



- 3 取替ユニットの取り付け
 1) 「2 取り付け準備2)」でカットした既設吊りボルト4本に、M8～M10のワッシャーおよびナット(取付作業側手配)を天井面に合わせてセットします。取替ユニット上面側のφ14穴に既設吊りボルト4本を通して天井に突き当て、既設吊りボルト下側からM8～M10のワッシャーおよびナット(取付作業側手配)でしっかりと締め付けます。

お願い
 ・既設吊りボルトがM8の場合は付属のワッシャー(M8×φ22)を使用してください。
 ・刻印「マエ」がある方を下側にし、刻印側がレンジフードの前側(スイッチ側)になるよう取り付けてください。



- 5 レンジフードの固定位置算出
 1) 右図を参照し、次式によりマーカー位置(X)の値を算出してください。

$$X = \text{「天井高さ」} - (\text{「床から調理機器上面までの高さ」} + 800 + 465)$$
 例：天井高さが2350mm、床から調理機器上面高さが850mmの場合

$$X = 2350 - (850 + 800 + 465)$$
 天井からのマーカー位置(X)は235mmとなります。
 2) 吊りボルトにマジックペンなどで、天井からXの値の位置にマーカーをつけます。
- 6 補強金具の取り付け
 付属のトラスねじ(M4×10)12本で補強金具を取替ユニットに取り付けます。

(単位：mm)

